

米国株式市場の 投資魅力と見通し

2021年10月27日（水）

株式会社SBI証券

投資情報部 榮 聡

1. 外国株投資はなぜ必要？

- 私たちの年金も外国株で運用されている！
- 日本株の比率は6%弱でしかない！
- 実際、パフォーマンスも良好だった！
- 時価総額上位は米国企業が占める！

2. 米国株の特徴

- 日米の実質GDP推移
- 生産年齢人口が増加する国！
- 大きい企業が成長する！？
- M&Aを駆使したスピード経営
- 企業は株主のために運営される
- 労働市場の高い柔軟性
- 「YouTube」の事例
- P&Gのリストラの事例

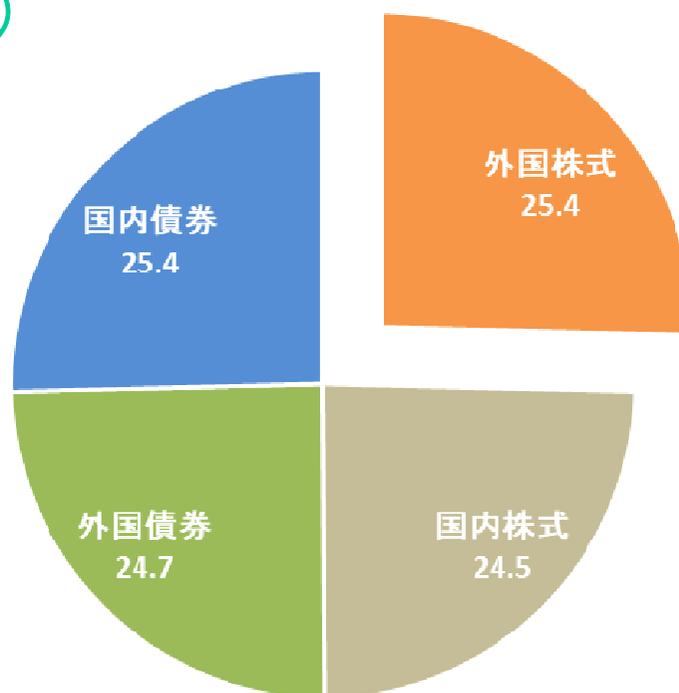
3. 米国株の投資環境

- S&P500指数の昨年からの動き
- 今後の投資環境
- 企業業績は巡行速度での拡大に回帰へ
- PERも長期の平均レンジに回帰へ
- 注目の投資テーマ
- 企業のDX投資（1）
- 企業のDX投資（2）

1. 外国株投資はなぜ必要？

■ 私たちの年金も外国株で運用されている！

公的年金の資産配分 (21年6月末)



— | —

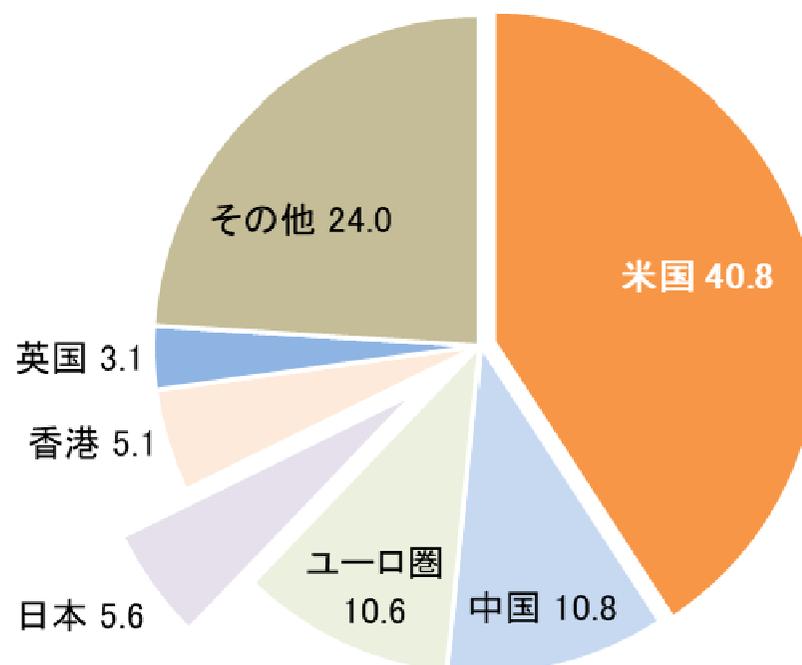
※年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)資料をもとにSBI証券が作成

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

1. 外国株投資はなぜ必要？

■ 日本株の比率は6%弱でしかない！

国別の株式時価総額構成比(%、21年7月末)

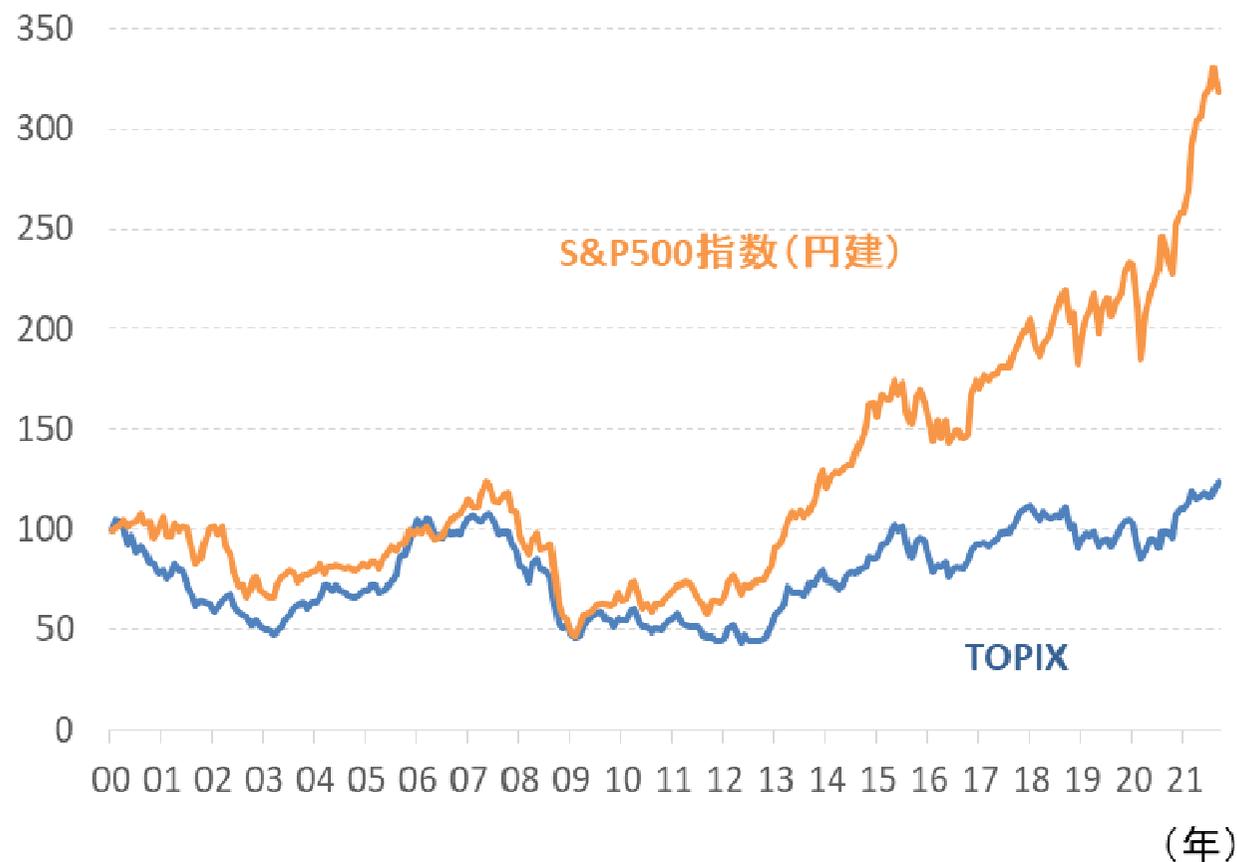


注:ユーロ圏は、フィンランドのヘルシンキ取引所を除く
※世界取引所連合のデータをもとにSBI証券が作成

1. 外国株投資はなぜ必要？

■ 実際、パフォーマンスも良好だった！

(1999年末を100として指数化)



1. 外国株投資はなぜ必要？

■ 時価総額上位は米企業が占める！

世界の時価総額上位30銘柄

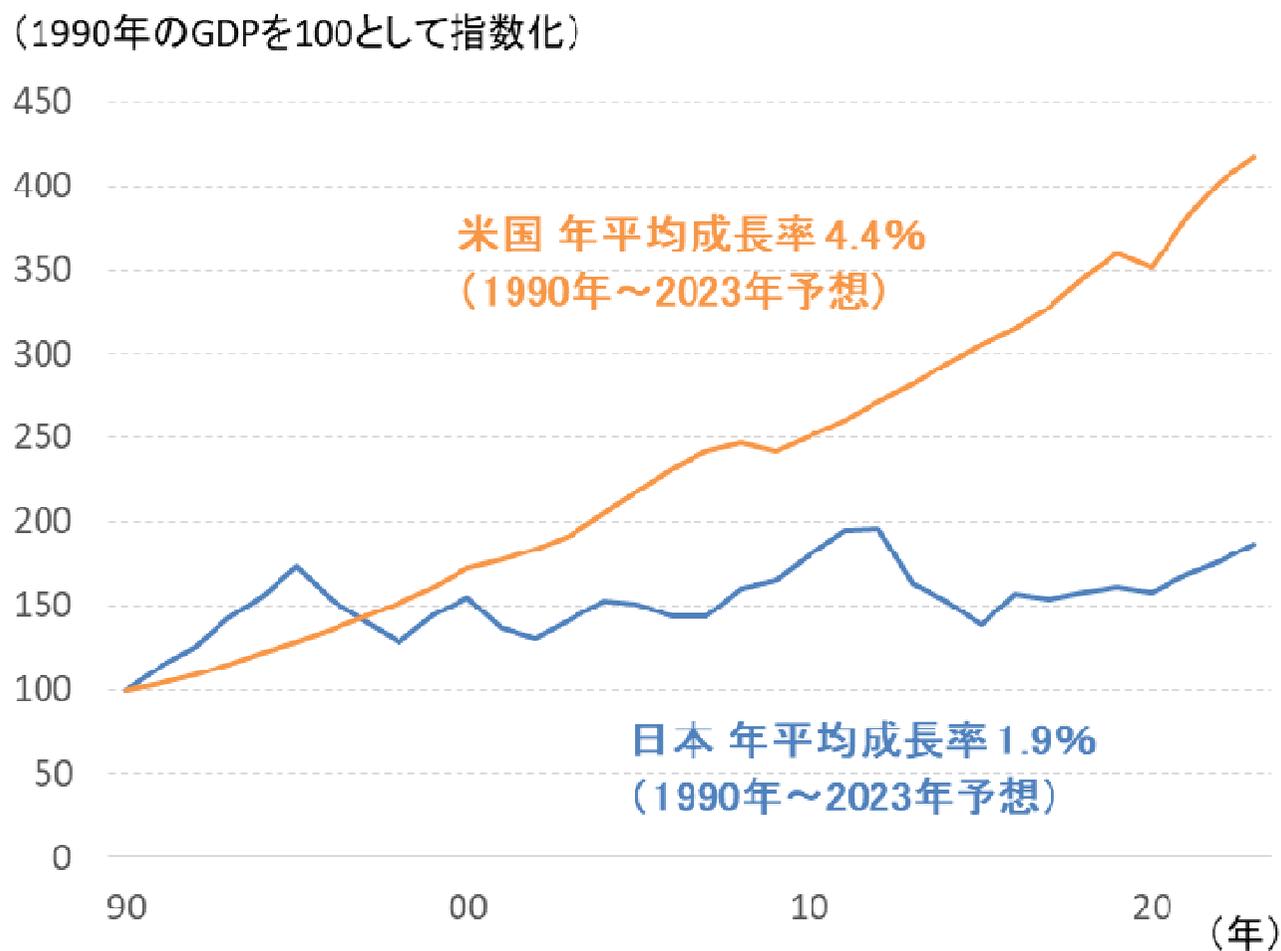
銘柄	時価総額 (億ドル)	国籍	銘柄	時価総額 (億ドル)	国籍
アップル	23,622	米国	ウォルマート	3,894	米国
マイクロソフト	22,158	米国	ユナイテッドヘルス・グループ	3,851	米国
サウジ・アラビアン・オイル	19,811	サウジアラビア	バンク・オブ・アメリカ	3,731	米国
アルファベット	18,659	米国	LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン	3,664	フランス
アマゾン・ドット・コム	16,655	米国	貴州茅台酒	3,586	中国
フェイスブック	9,306	米国	サムスン電子	3,569	韓国
テスラ	7,869	米国	ホーム・デポ	3,528	米国
バークシャー・ハサウェイ	6,433	米国	マスターカード	3,503	米国
テンセント・ホールディングス	5,940	中国	プロクター・アンド・ギャンブル(P&G)	3,442	米国
TSMC/台湾セミコンダクター	5,310	台湾	ネスレ	3,413	スイス
エヌビディア	5,208	米国	ロシュ・ホールディング	3,413	スイス
JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	5,086	米国	ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー	3,212	米国
ビザ	5,059	米国	ペイパル・ホールディングス	3,056	米国
アリババ・グループ・ホールディング	4,344	中国	ASMLホールディング	3,033	オランダ
ジョンソン・エンド・ジョンソン(J&J)	4,236	米国	ネットフリックス	2,800	米国

注：Bloomberg World Indexの構成銘柄。2021年10月12日時点。
※BloombergデータをもとにSBI証券が作成

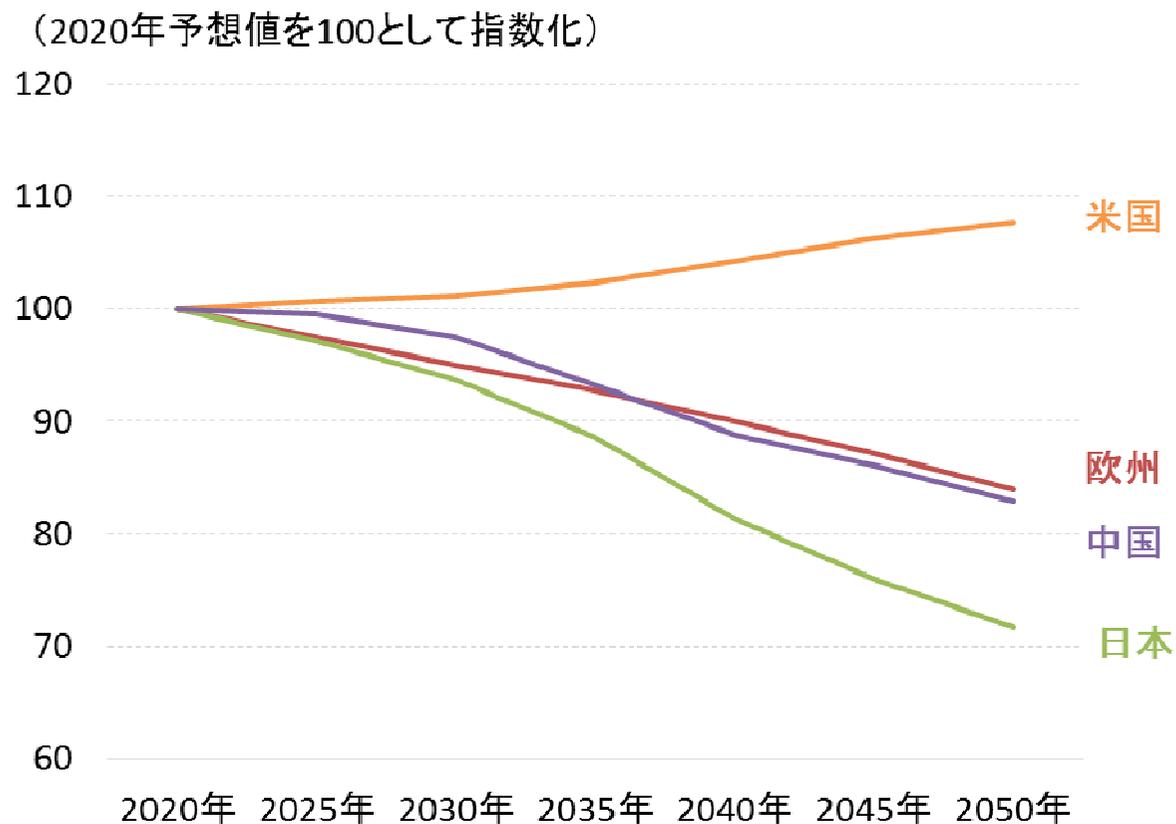
2. 米国株の特徴

■ 日米の実質GDP推移

注:2021年、2022年、2023年はIMFによる予想。
※IMFの「世界経済見通し 2021年10月」をもとにSBI証券が作成



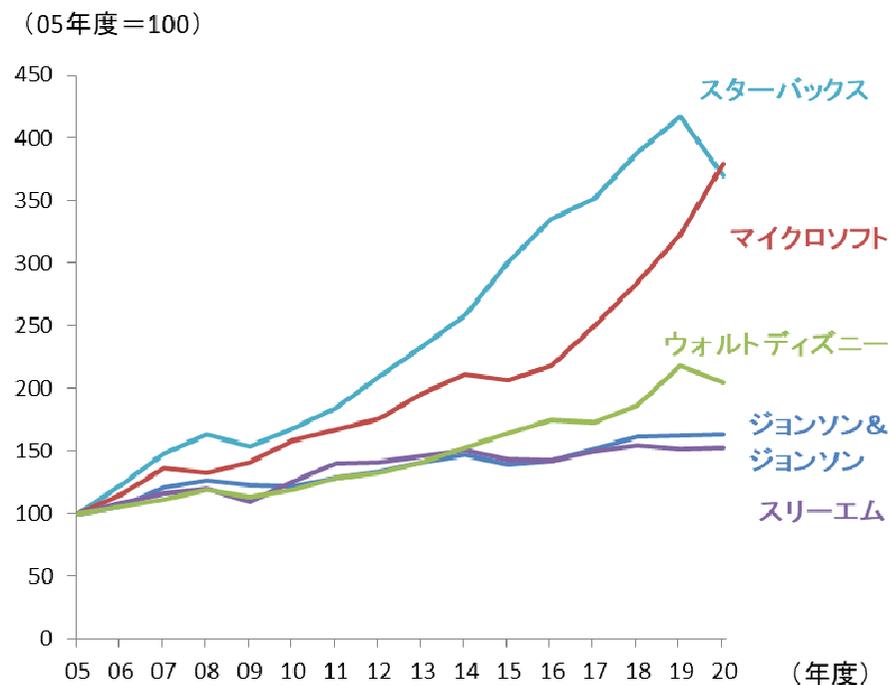
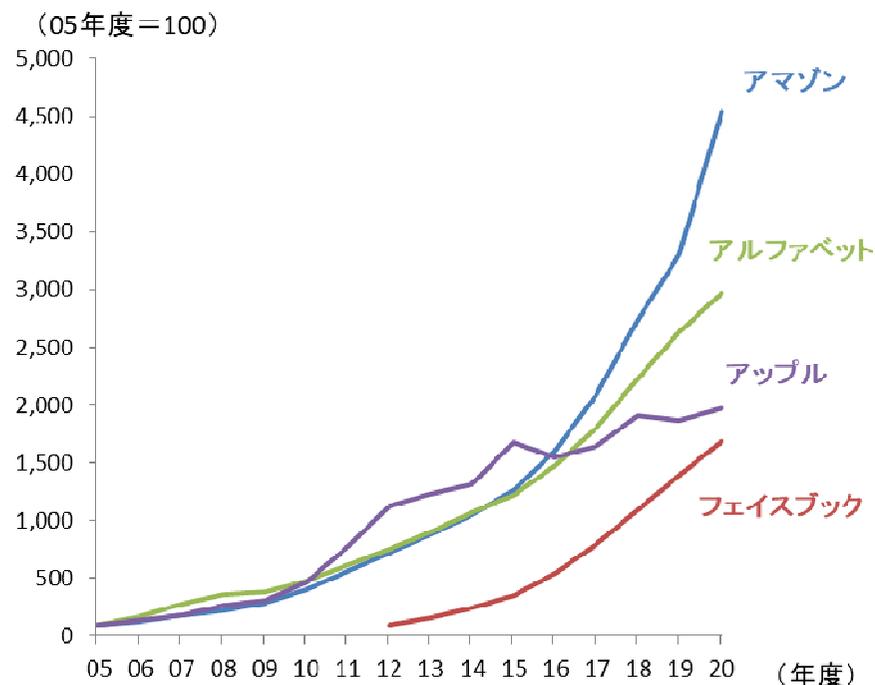
■ 生産年齢人口が増加する国!



注:各国・地域の15~64歳の人口の国連による予想です。
※国連「World Population Prospects 2019」中位推計をもとにSBI証券が作成

■ 大きい企業が成長する!?

米主要企業の売上推移



■ M&Aを駆使したスピード経営

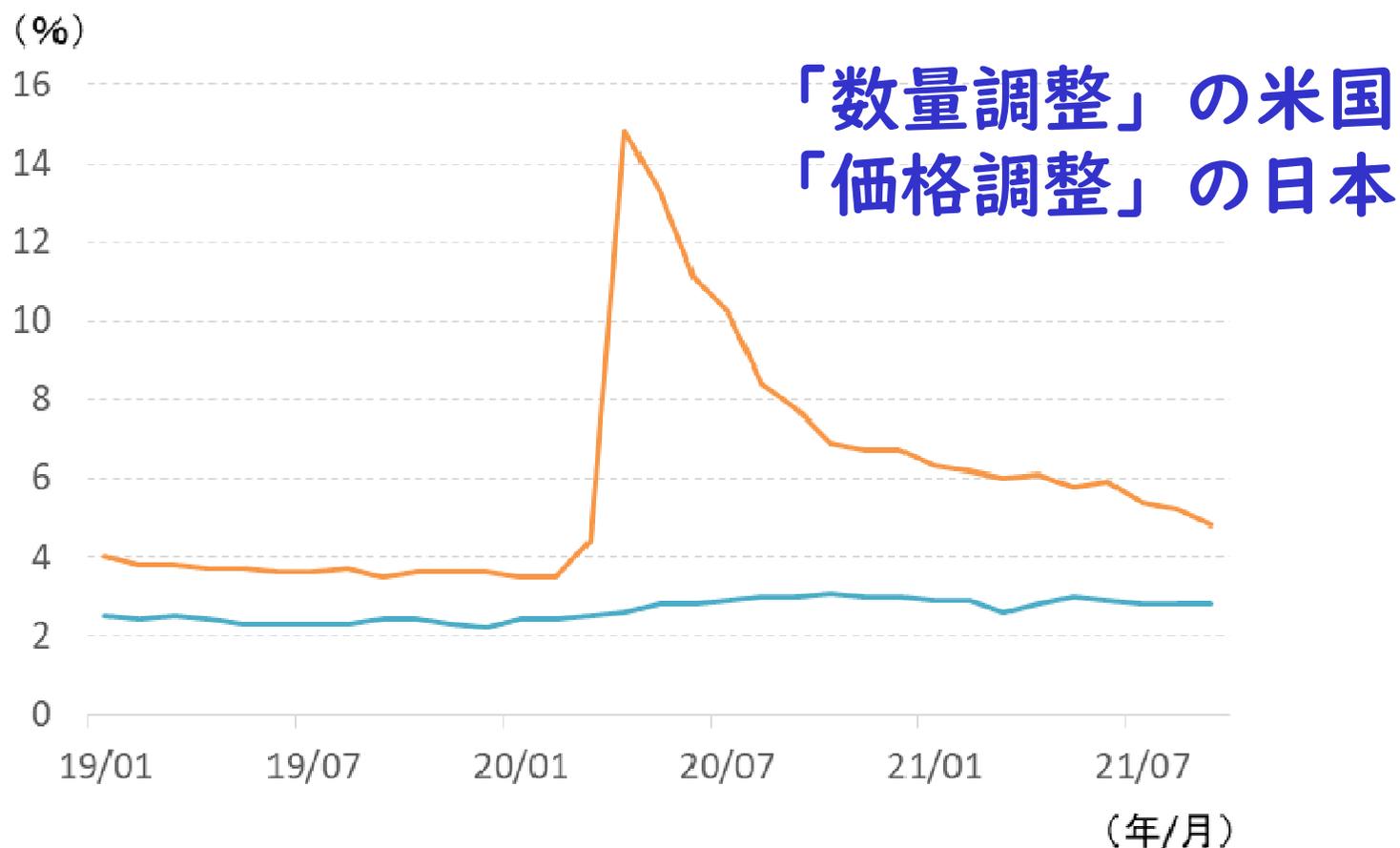
- ・ 事業ポートフォリオを機敏に入れ替え
- ・ 伸びない事業は切る、伸びる事業を買収
- ・ 労働市場の流動性の高さが背景に
- ・ 文化的な違いもあるため、優位性は簡単に揺るがない

■ 企業は株主のために運営される

- ・ 「企業は株主のためにある」が徹底
- ・ 所有と経営の分離（経営のプロがいる）
- ・ 世界一透明性の高い市場（情報開示ルール）

2. 米国株の特徴

■ 労働市場の高い柔軟性



■ 「YouTube」の事例

【歴史】

- ・元PAYPAL従業員らが2005年2月14日に創業。
- ・話題の動画がネットで見つけにくかったことがきっかけ。
- ・セコイア・キャピタルが資金提供。
- ・Googleによる買収。2006年11月13日、16.5億ドルで。

【現在の「YouTube」事業】

- ・21年1-3月期売上60億ドル。創業から16年で年率換算240億ドル（約2.6兆円）の事業に発展。
- ・グーグルの21年1-3月期広告収入は前年同期比32%増、YouTube同49%増、YouTube以外同30%増。

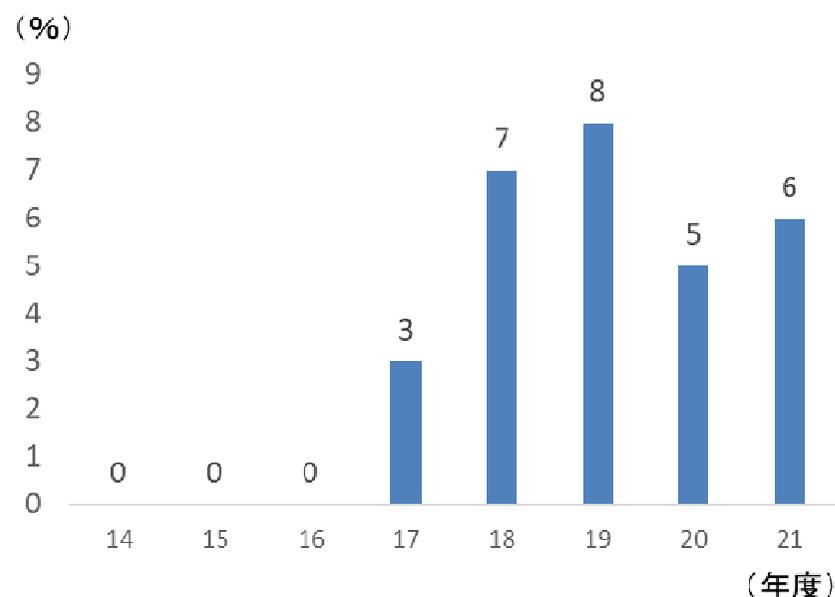
■ P&Gのリストラの事例

- ・ P&Gは40を超える美容ブランドを125億ドルでコティに売却することに合意、16年4-6月期に完了。

- ・ これを機にビューティ部門のオーガニック成長率が大きく回復。

- ・ 一方、その後買収したコティは業績悪化に苦しんだ。

【ビューティ部門のオーガニック成長率】



■ S&P500指数の昨年からの動き

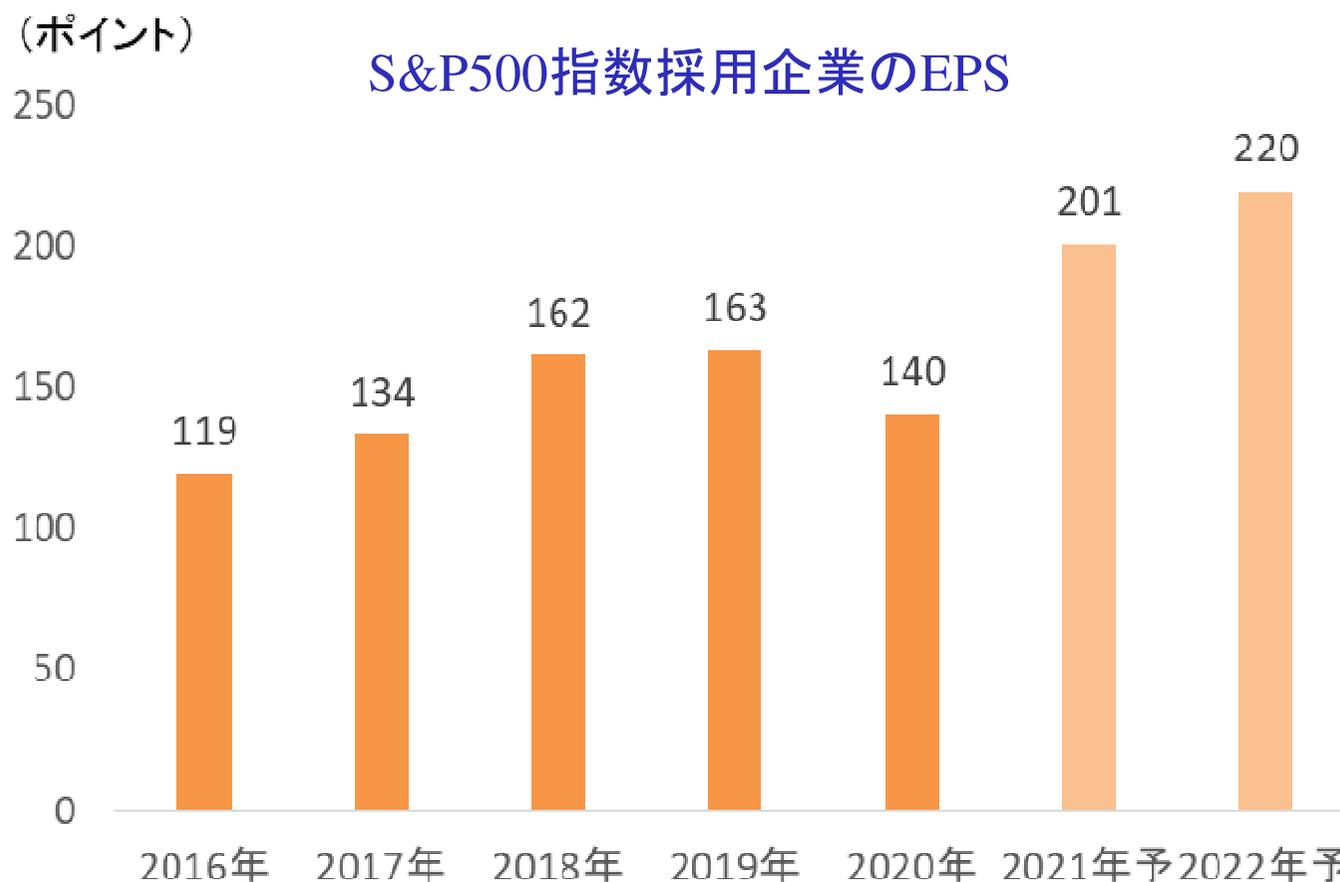


(c)Quants Research Inc.

■ 今後の投資環境

- ・ 新型コロナの克服による経済回復、業績回復をを買う相場が基本。
- ・ 一方、「財政の崖」はソフトランディングできるか？
- ・ FRBによる「テーパリング」「利上げ」の影響は？
- ・ 中国経済の成長減速の影響は？
- ・ 業績の上方修正モメンタムは戻るか？

■ 企業業績は巡行速度での拡大に回帰へ



3. 米国株の投資環境

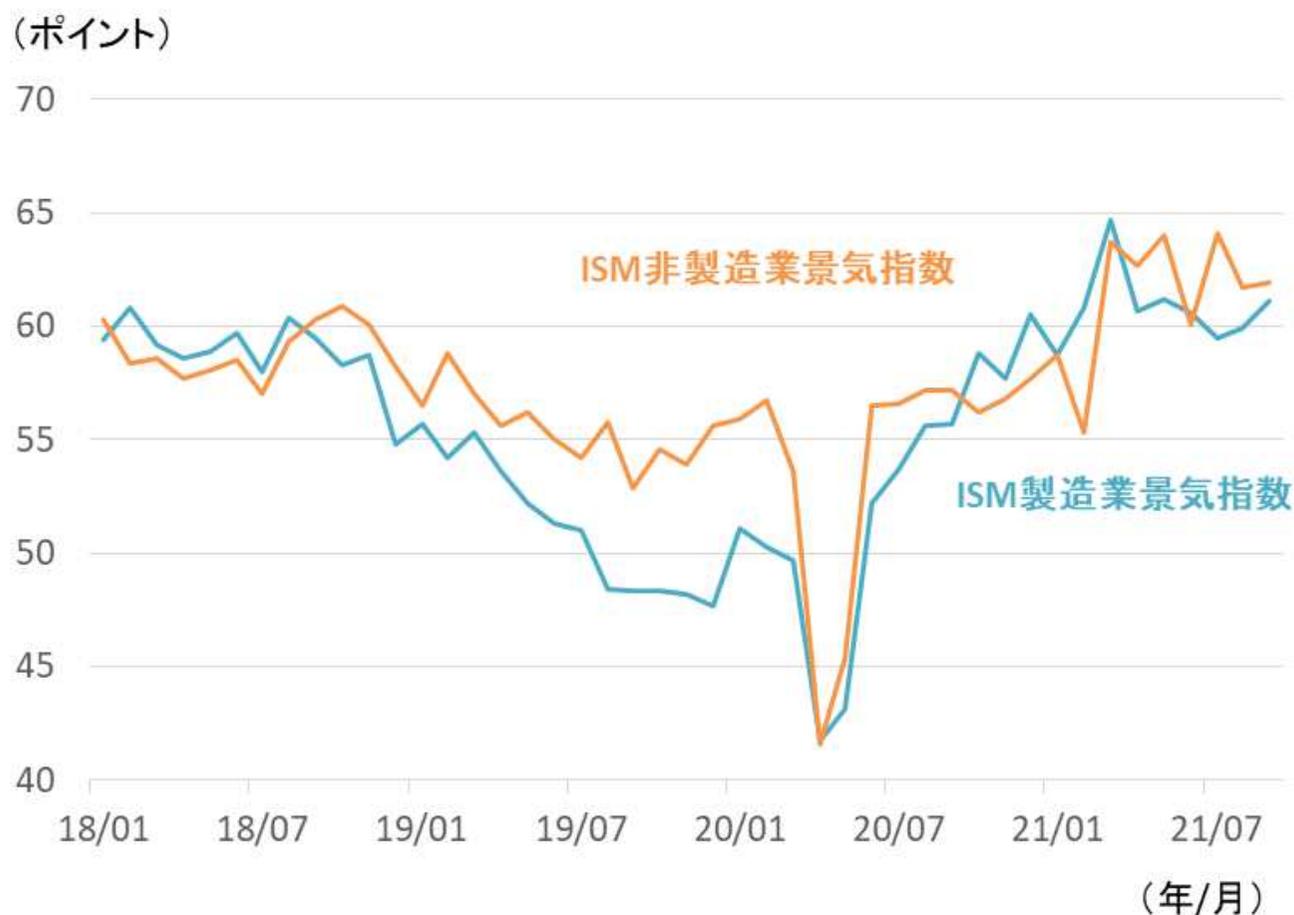
■ PERも長期の平均レンジに回帰へ



■ 注目の投資テーマ

- ・企業のDX投資・・・アクセンチュア、セールスフォースドットコム、アドビ、マイクロソフトなど
- ・個人向け決済・・・ペイパルホールディングス、スクエア、アフームホールディングスなど
- ・5Gの本格普及・・・アップル、クアルコムなど
- ・EV市場の拡大・・・GM、リチウム生産企業、レアアース生産企業など

■ 企業のDX投資（I）



■ 企業のDX投資(2)

世界の企業によるIT支出

	2020年実績 (前年比、%)	2021年予想 (前年比、%)	2022年予想 (前年比、%)
データセンターシステム	2.3	7.7	4.5
エンタープライズソフトウェア	-2.1	10.8	10.6
デバイス	-6.9	14.0	3.1
ITサービス	-1.8	9.0	7.3
コミュニケーションサービス	-0.7	4.6	3.7
IT支出合計	-2.2	8.4	5.5

【ご注意事項】

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。SBI証券は、セミナー及び資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。また、過去の実績や予想等は、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。商品ご購入の最終決定は、商品の内容、リスク及び費用等を十分ご理解いただきましたうえで、お客様ご自身の判断と責任で行っていただきますようお願いいたします。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

商号等：株式会社SBI証券（金融商品取引業者）

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

**加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会**